

今週のモーニングセミナー報告

令和6年2月2日(金)の講話 <第645回>

テーマ：次世代への継承“31代目宮司として”

講話者：香川県高松三木倫理法人会 監査 (有)舞楽 代表取締役 吉見好博 様

宮司は免許があり簡単に取得できない資格で認定される内容の講話でした。
歴史がある神社を継承する大変さが伝わりました。
難しいと思うから難しくなり、出来ないのは自分が決心しないからである事を学ばせて頂きました。
何事も積極的にさっとやれば出来る！本日も元気に楽しめます♪

担当者：村上 純平

吉見宮司さんには町内の殆どの神事で大変お世話になっております。
仕事上、神事の際に仕出し弁当等を利用させていただいているので商売の上でも助かっています。でも神職はというと、それだけで生活していくのは難しく副業をしている方も多いと聞きました。なのであちこちの神社で後継者がいないという問題に直面しています。昔に比べて祝い事も葬祭事も簡素化されている現実があります。解決策はわかりませんが神社だけに限らず個人、会社等が呼び出される場面が増えればいいなあと思いました。

担当者：木村 実千男

今日の講座は石清水八幡宮の吉見好博さまでした。31代目の宮司として活躍されています。
色々興味のある話をしてくれました。神社も宮司の跡継ぎが少なくなっている。
最近では宮司のいない神社の兼務をしているそうです。私の町も吉見宮司が祭典等に来てくれています。
神社のある所の方が宮司をするのがベストだそうです。宮司職少し興味あります。
祭典等が滞りなく行われているのも吉見宮司のご尽力のおかげです。これからもよろしくお祈りします。
本日はありがとうございました。

担当者：川 猛

昨年、石清水八幡宮神明殿さんへ訪れるご縁に恵まれました。
宮司である、三木倫理法人会監査 吉見好博(よしみよしひろ)様が行う、とある式典での儀式は会場全体神聖なるオーラに包まれ大変輝いていたことを思い出します。
ご講話では、吉見さんが担う『宮司とは』を詳しく知ることができました。
・宮司は神社の代表取締役社長・禰宜(ねぎ)、権禰宜(ごんねぎ)の役割(いわゆる宮司の部下)・伊勢神宮さんが神社本庁・神職の魅力など、ご縁がないと知ることにはなかったことをご教授いただきました。
今回のテーマでもある「次世代へ継承“31代目宮司として”」
神職の家庭に生を受け、様々な苦悩もあったかと思われまます。
天皇家の皆様と同じような雰囲気か漂う吉見さん、天皇家陛下と同じような笑顔の吉見さん、ただならぬ想像絶する努力をされているに違いありません。
丸山敏雄先生のこの世に生きる皆様への願いである「17か条」。吉見さんは全て網羅し喜んで楽しく実践されているんだろうなあ、と思います。『60歳になり、頼まれごと(お志事)があるのは役得だと思っている』と仰っていました。そして、今後も神社界を盛り上げていくために活動もされておられます。後継者がいない神社が増えており、吉見宮司は県内複数の神社を担いながら、神職の指導もされています。大学教授を辞めてしまい、自給自足の生活をされながら、宮司となられた方もいらっしゃるとのこと。魅力あふれる神職となるに、吉見宮司の指導を受けることができるとのこと。大変貴重なことを知ることができ、今回も誠に有難い時間となりました。
『明るく正しく自己革新！時代を紡ぐ和の実践』(さぬき市倫理法人会テーマ)
これからも更に！全て楽しんでじゃうぞ♡とワクワクします。心より感謝申し上げます。

担当者：安本 さゆり

※次回のご案内

<令和6年度 倫理経営講演会>

2月8日(木) 18:00~20:00 懇親会 20:10~21:00 会場：じゃこ丸パーク津田

テーマ①：命燃やす

講話者：(一社) 倫理研究所 浜本昭義 法人レクチャー

テーマ②：経営力を磨く～時代が求める心の経営～

講話者：(一社) 倫理研究所 岩田三千生 法人スーパーバイザー

<モーニングセミナー>

2月9日(金) 朝6:00~7:00 会場：じゃこ丸パーク津田

テーマ①：学びという贅沢

講話者：(一社) 倫理研究所 浜本昭義 法人レクチャー

テーマ②：人は鏡の実践体験

講話者：(一社) 倫理研究所 岩田三千生 法人スーパーバイザー

出席社数 14社 14名

香川県さぬき市倫理法人会 TEL (0879) 26-9000 / FAX (0879) 26-9001

メールアドレス rinri-hk@ma.pikara.ne.jp